

教育環境委員会活動報告

本年度、教育環境委員会の活動として小中学校校長会との教育懇話を行いました。「学校にとってのPTAとは」をテーマとして「PTAとはいかにあるべきか?」「今後、持続可能なPTA活動をしていくにはどうあるべきか?」などについて意見交換しました。その中で家庭・地域・学校が一体となり、子どもたちが健やかに学校生活を送れるような活動が求められるのではないかと感じました。



副会長
二木 喜光
(美川小学校教育友会)

今年度初めて白山市PTA連合会の副会長を務めさせて頂き、また教育環境委員会ではPTAの抱える問題などにも携わらせてもらいました。コロナ禍の中ではありましたが、予定されていた行事もできたこと、役員事務局、常任委員の皆様、子どもたち、そして保護者の皆様と共に参加できたことが自分にとっても貴重な経験となりました。また慣れないことばかりでご迷惑をお掛けしましたが、1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

この1年を振り返る

広報委員会活動報告

広報委員会では、本広報紙「かがやき」の発行(年2回)とホームページの更新を行いました。これらの活動により、白山市PTA連合会の活動が少しでも会員の皆様に伝われば幸いです。



副会長
大藪 浩一
(北陽小学校教育友会)

広報紙「かがやき」は今年度から私たち広報委員会が担当して作成しました。初めての作業で不安もありましたが、広報委員全員で意見を出し合い協力し作成することが出来ました。また、コロナ禍で活動に制限がかかりホームページの更新が滞っていましたが、今年は活動も再開してきており、新しい内容に更新することも出来ました。

広報委員会を通して色々な経験をする事ができ、充実した1年間でした。ありがとうございました。

2022年度「PTA活動推進助成事業」報告

事業名 地域と共に150年～時を紡いで～

150周年yearとなった2022年、まさしく「温故知新」、児童は自主的かつ積極的に故郷・母校についてよく調べ、よく学び、特別授業を含む一連の記念事業により理解を深め、「点」であった過去の事柄が「線」として繋がることで、時の流れの中での自分たちが生きる「今」の大切さを再認識してくれました。

美川小学校教育友会
会長 新栄 得哲



石川県PTA連合会表彰

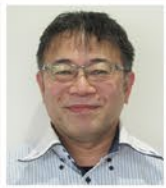
広報紙コンクール
優良賞
レイアウト賞
企画賞
三行詩コンクール
学校賞
白山市立北陽小学校教育友会「ほくよう」
小学校の部
白山市立広陽小学校
一般の部
優秀賞 藤本 陽生(広陽小)
佳作 尾 鷹 紬(広陽小)
優秀賞 由本 俊和(広陽小)
優良PTA文部科学大臣表彰(団体)
優良PTA石川県教育委員会表彰(団体)
石川県PTA連合会会長表彰(団体)
白山市立美川小学校教育友会
白山市立光野中学校PTA
白山市立美川小学校教育友会
白山市立美川小学校教育友会
小田みゆき(鶴来中PTA)
中島雅美(北辰中PTA)
清水勇介(鳥越中教育友会)

この1年を振り返る



白山市PTA連合会 会長
山本 恵史
(北星中学校PTA)

連合会の会長として3年間務めさせて頂きました。会員の皆様をはじめ、関係者の皆様からいただきました多大なるご支援ご協力に感謝申し上げます。今年度も、連合会として新しいことに取り組むことができた1年となりました。これまで年度当初に行われてきた単P会長会議を新たに指導者研修会として立ち上げ、PTA活動の目的、適正化の取り組みについて学習しました。また、小中学校校長会との教育懇話会では、保護者目線に偏りがちなPTAについて、教職員の立場からのご意見をお聞きし、これからのPTA活動について意見交換をすることができました。今、PTAには変化が求められていると思います。PTAとしての目的を見失わずにこれからも常に新しいことにチャレンジしていきましょう。



運営幹事
加藤 彰教
(白峰小学校教育友会)

近年、PTAの在り方が課題とされています。「任意」「自由」とのみに捉えられています。私自身は「意(こころ)」に任せて」と受け止めています。私たち一人ひとりに、我が子に「こうしてあげたい」という思いがありますが、一人では叶わぬことも多いのも事実です。その「思い」を仲間と共に「動き」とするためにPTA活動はあるのでしょう。白山市でのPTA活動が、より一層大きな動きとなっていくことを心から願っています。



運営幹事
久木 恵美
(光野中学校PTA)

今年度、白山市PTA連合会各委員会の行事がどれも好評だったことを嬉しく思います。家庭教育委員会主催の「知らなかったわ!性教育」においては、いわゆる性教育にとどまらず現代のセクシュアリティ教育を含めたリアルの実績も学ぶ事ができ、我々大人の意識改革になったのではないかと感じました。親と子の間で、大人として知っているつもり分かっているつもりこのことは、この令和を生きるアグレッシブな子どもに置いてかれぬように常にアップデートして順応していかなければと思わせる1年でした。



白山市中学校校長会 会長
森田 隆久
(美川中学校)

コロナ禍になり3年が経とうとしています。この間学校では学校行事等の教育活動を見直し、工夫・改善しながら実施できるようになってきました。これらもひとえに保護者の皆様のご理解ご協力のおかげであると感謝申し上げます。このコロナ禍の中、白山市PTA連合会主催のPTA活動も大きく影響を受けたと思います。しかし「できない」ではなく「できるためにどうするか」という熱い思いはブレることはなかったと思います。今年度は、新たに教育環境委員会事業として白山市PTA連合会役員、教育環境委員と校長会役員との懇談会が開催され、今後のPTAの在り方や課題について意見交換する有意義な機会をいただきました。これからも白山市PTA連合会の皆様と連携・協力しながら未来を切り拓く子どもたちを育てていきたいと考えています。



運営幹事
出口 隆行
(鶴来中学校PTA)

今年もコロナ禍で色々な制約がある年ではありましたが、様々な活動を関係者のご協力により、何とかやりきることができました。また、令和の時代に合ったPTA活動とは何か、持続可能なPTA活動をするにはどうすれば良いのかなど、PTAの抱える問題についても向き合う年となりました。私にとって多くの気づきや学びを得ると共に、考えさせられる1年であったと思います。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



教頭会幹事
山本 大
(松任中学校)

今年度は、白山市PTA連合会に教頭会から幹事として参加する機会をいただき、保護者の皆様の熱心に話し合われる姿や活動に尽力される様子に感謝を重ねる一年でした。私自身に沢山の学びや気づきをいただいたことも併せ、本当にありがとうございました。「持続可能」という言葉がクローズアップされています。学校教育もPTA活動もまた持続可能であるよう、工夫・改善の必要を実感しています。PTA活動が、子どもたちにも私たち大人にも、よりよく生きるために学ぶ場のひとつとして続いていくよう、学校としてできることを考えていきたいと思っています。



白山市小学校校長会 会長
土田 雅彦
(蕨城小学校)

令和4年度も、新型コロナウイルス感染予防対応をしながら、制限のある中で児童生徒の「未来」へ向けて学校のできることを工夫して実施してきました。その際、PTAを中心に保護者・地域の皆様には、学校を支え多くのご協力を頂きましたことに心より感謝申し上げます。学校の教育活動もPTA活動も、今後も無理のない形で持続可能なことを児童生徒の更なる元気や成長のために、学校保護者地域が連携協力して続けていきたいと願っています。



運営幹事
北嶋 将光
(美川小学校教育友会)

委員会活動の中でこれからの性教育の重要性、校長先生や市議会議員との対話、フォトウォークで知らなかった白山市の魅力を知れたなど有意義な1年でした。目まぐるしく状況が変化する中で、我々大人が学んできた環境と全然違う中で、子どもたちは日々学び成長していってます。保護者も共に学びアップデートしていく事が必要ではないでしょうか。次年度もまた白山市PTA連合会を通じて皆さんと共に学んでいけたら嬉しいです。



教頭会幹事
石尾 優子
(鳥越中学校)

子どもたちのために熱心に活動に取り組む保護者の皆さまの姿を見て、自分自身の子ども時代を思い出しました。私の母はよく「子どものためには学校とつながりを持つことが大事。そのためにはPTAの活動に参加するのが一番。」と話し、常に役員を引き受けていました。保護者として子どもたちのために何かしたい、という母の姿を役員や委員の皆さまの姿に重ねて見ていました。子どもたちの幸せを願う保護者と学校が仲良く連携できるために、これからも力を尽くしていきたいと思います。

白山市PTA連合会広報



白山市PTA連合会(市P連)は、白山市内27小中学校のPTAから組織されている社会教育関係団体です。

第36号
2023.3発行

■発行/ 白山市PTA連合会
■事務局/ 〒924-0872 白山市古城町2番地
白山市松任文化会館ビノノ内
☎(076)276-8040

ホームページのご案内

白山市PTA連合会 検索



第10回 2022年度 白山市PTA大会

記念講演
合言葉は『We are シンセキ!』
～つながろう親も子も地域も～
講師: レモンさん(山本シュウ)氏



会員の皆様には、日頃からPTA活動に積極的に取り組んでいただいておりますことに敬意を表しますとともに、白山市PTA連合会の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日本でPTA活動が始まって今年で75年目になります。時代の変化とともに社会構造が大きく変化していることから、PTA活動に参加することが難しいという声が聞かれる一方で、男性の子育てへの関わりが依然として少ないとの指摘もありますが、家庭・学校・地域の連携の下で子どもたちを育てていくことが大切であることは、今も昔も変わりません。

近頃、PTAに関する疑問の声として、PTAの強制加入や役員強制の問題、個人情報の取扱いの問題などがメディアで取り上げられることが増えてきました。これらの問題に関して議論するときに気を付けなければならないのは、PTAの運営に一部不適切なところがあるからといって、だからPTAは必要ないとか、PTAを辞めてもいいんだ、という短絡的な考えに至ってはいけないということなのではないかと思っています。

白山市PTA連合会では、市内の各単位PTAが地域における家庭・学校・地域の橋渡し役として、持続可能な形で活動を続けていけるよう、できることから確実に進めてまいりますので、会員の皆様には引き続きご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

会長 山本恵史



第10回 白山市PTA大会

開催日: 2022年12月17日(土)
会 場: 鶴来総合文化会館クレイン ホール

12月17日、白山市鶴来総合文化会館クレインホールにおいて白山市PTA大会が開催されました。今年度も新型コロナ対策のため、受付時のサーモグラフィ検温、会場内の換気・消毒など、感染対策に万全を期しての開催となり、会員、教職員等250名がPTA活動のさらなる振興と児童生徒の健全育成に理解を深めました。

オープニング… 開会に先立ち、令和4年度少年の主張大会石川中央地区大会で最優秀賞を獲得された道上真生子さんと優秀賞を獲得された天満愛菜さんがオープニングに相応しい発表を見せてくれました。

- ☆「一つ一つの出会い」 白山市立北辰中学校3年 道上真生子さん
- ☆「人とのつながりを大切に」 白山市立北星中学校3年 天満愛菜さん

開会式… 開会宣言の後、山本恵史会長が「日頃からPTA活動にご尽力いただくとともに、白山市PTA連合会の活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。」と謝辞を述べ、「子どもの教育はみんなの問題。PTAが家庭・学校・地域の橋渡し役となれるよう活動について考える機会としたい。」と挨拶しました。また、当日は、北嶋章光市議会議長、田村敏和教育局長をはじめ多くの皆様に臨席をいただき、代表して北嶋議長、田村教育長よりご祝辞をいただきました。

研究発表&活動報告… 研究発表では、PTA活動推進助成事業に選定された美川小学校育友会の新栄得哲会長から「地域と共に150年～時を紡いで～」と題して、美川小の創立150周年を記念して行われた事業についての実践発表が行われました。育友会と実行委員会が主体となり、手形アート横断幕の製作、3回にわたる写真展、みかわウォークイベント、校舎ライトアップイルミネーション、150周年記念授業、記念式典と非常に盛大な周年イベントが年間を通して地域全体で作りがけられた様子が発表されました。

また、白山市PTA連合会からは、各専門委員会の活動報告として、鶴来地区親子フォトウォーク(地域連携委員会)、セクシュアリティ教育をテーマとした家庭教育講演会(家庭教育委員会)、小中学校校長会との教育懇話会(教育環境委員会)、広報紙発行及びホームページ更新(広報委員会)について、取り組みを紹介しました。

石川県PTA連合会 地区別指定研究発表会

開催日: 2022年11月19日(土)
会 場: 鶴来総合文化会館クレイン ホール

2022年11月19日(土)鶴来総合文化会館クレインホールにて地区別研究指定発表会を開催しました。「親子のコミュニケーションの活性化と温かい家庭づくり」をテーマに、親子の会話や言葉かけに着目し、意図的な言葉かけでコミュニケーションを活性化させ、温かい家庭づくりの基を築くことはできないかと考え、約2年間研究をしてきました。研究成果として、前向きで具体的に褒める言葉かけは、声をかけた親、かけられた子どものどちらも明るい気持ちになることが分かりました。褒める言葉の表現や具体的な褒め言葉を意識して使い、ハッピーなワードから、温かい家庭・楽しい学校・明るい地域、そして心豊かな子どもの育成に皆さんと共に寄与できれば幸いです。

光野中学校PTA会長 天井 徹



記念講演… NHK Eテレ「バリバラ」の司会やスポーツメンタルコーチ、大阪大学の非常勤講師など多方面で活動されているレモンさんこと山本シュウさんによる「合言葉は「We areシンセキ!」〜つながろう 親も子も地域も〜」と題した講演が行われました。

「レモンの被り物をしている、男の顔をした、ただのおせっかいなおばちゃん」の登場に会場は騒然となりましたが、講演が始まると、笑い溢れるトークの中にハッとさせられる子育てのヒントがたくさん詰め込まれていて、楽しみながら多くの学びが得られる講演会となりました。



地域連携委員会活動報告

開催日: 2022年10月22日(土)

2022年秋!鶴来町を舞台にフォトウォークラリーを開催!

地域連携委員会では、10月22日(土)フォトウォークラリーinつるぎを開催しました。

当日は、薄曇りのなか少し肌寒い気候でしたが30組 104名の方が参加され、23ヶ所のチェックポイントを参加者が各々で考えたルートを通り、写真を撮ったりクイズに答えたりしながら親子で楽しく元気に鶴来町を散策しました。



最初は、スタートからゴールまで約3キロの道のりに加え、鶴来町の坂道の多さに、参加者の皆さんは苦労されるだろうと思っていましたが、全てのチェックポイントを周り、クイズも全問正解したチームが何組もあり驚きました。幸いにして雨に合うこともなく、全チームが安全にゴールすることができました。まだコロナの終息も見られず、子どもたちには家庭や学校においても規制や制限がありづらい思いをさせていると思いますが、今回の事業で子どもたちの笑顔がたくさん見られて本当によかったと思います。今後もコロナ禍でも出来る事に子どもたちと一緒にチャレンジして、今のこの状況を乗り越えていきたいと考えています。



この1年を振り返る



副会長
谷口 清次
(河内小学校PTA)

コロナの終息がみられない中でのフォトウォークの開催でしたが、たくさんの参加者の笑顔を見ることができ、大変喜んで頂けた事に感謝でした。1年間今までのコロナ禍での生活の経験を力に楽しんでPTA活動を行ってきました。

副会長というお仕事を通じてPTAへの理解、意味というものを学び経験させてもらった事を単位PTAでも活かしていきたいと思っています。

色々な事を経験させてもらい初めての事はばかりでしたが、たくさんの人達に支えられて本当に自分自身成長できたと思います。1年間ありがとうございました。



副会長
小田 みゆき
(鶴来中学校PTA)

今年度、白山市PTA連合会へ副会長として参加させていただきました。忙しくもあり、楽しくもあり、大切な学びもある大事な一年となりました。

鶴来町でのフォトウォークラリーでは親子で楽しむ姿を見て本当にやってよかったと思いました。一つの大きなイベントをみんなで企画をして実行するって素晴らしい事です。そして参加していただいた方々が家に帰って親子の会話がいっぱい増えてくれたらとっても嬉しい事だと思います。これからも是非続けてほしいと心から思います。

1年間たくさんの貴重な経験をさせていただきました。感謝いたします。ありがとうございました。

家庭教育委員会活動報告

開催日: 2022年10月29日(土)
会 場: 白山市松任学習センタープラザ ライブシアター

知らなかったわ!性教育 ～学校では教えてくれない話～



「性教育」と聞くと「恥ずかしいもの」と感じてしまう親世代。

現在、性教育はセックスや避妊といった狭義ではなく、より広範な価値観、多様性、健康、権利、人間関係などを包括したセクシュアリティ教育という考え方が主流になっています。しかし、日本の公教育においては未だ教育プログラムとして確立されたものはなく、学校現場や家庭にお任せという現状があります。小学校・中学校で子どもたちがどのような性教育が行われているのか。家庭では何をどのように教えればいいのか。大人が自ら学ばなければ子どもに伝えられません。そこでセクシュアリティ教育について考える機会として、専門家による講演とパネルディスカッションを開催させていただきました。



参加者からの声

少し掘り下げた部分が聞いて良かった。事前に知っている親としても心構えができる。

養護教員のお話も聞けて生の学校の状況も感じる事ができて良かったです。

性教育に妊娠出産の方ばかり頭にありましたが、性の多様性の部分についての知識も知ることができました。

固定観念にとらわれている事もあるなと感じた。ほめ方ひとつとっても気を付けなければならぬし、もっと広い範囲で多様性を考えなければいけないと思った。家庭でも性をオープンにしていけるのが必要だと思った。

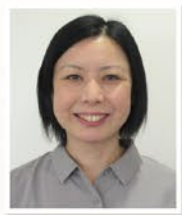
この1年を振り返る



副会長
三谷 昌弘
(石川小学校PTA)

今年度初めて家庭教育委員会の委員長をさせていただきました。役員・常任委員、並びに関係者の皆様のおかげで無事に事業を開催することが出来ました事に感謝申し上げます。

私事になりますが、家庭教育委員会に入るまでセクシュアリティ教育について真剣に考えた事はありませんでしたが、今回の事業を通してセクシュアリティ教育の大切さを学ぶきっかけが出来た事を大変うれしく思います。また、今まで以上に学校・家庭・地域との連携が必要になってくると思っています。1年間、大変貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。



副会長
藤本 陽子
(松南小学校PTA)

初めて白山市PTA連合会の活動に運営側として参加させて頂きました。不安もありましたが、活動前よりも、PTA活動について、また地域の子どもたちについて、考える機会ができて良かったです。家庭教育委員会では、性教育についての講演会を無事開催することができました。役員事務局、家庭教育委員、そして専門家の皆様と話し合いを重ねる中で、私自身も性について学ぶことができ、貴重な経験となりました。本当に1年間ありがとうございました。